

# 秋の陽だより

練馬区立光が丘秋の陽小学校

<http://www.akinohi-nerima-tky.ed.jp/>

練馬区光が丘2-1-1

TEL 3976-6331

FAX 5383-3595

第 58 号



平成27年1月8日

## 一年の計

校長 関川 健

あけましておめでとうございます。平成27年が皆様にとって素晴らしい年になりますことをお祈りいたします。本年も光が丘秋の陽小学校をよろしくお願い申し上げます。

さて、「一年の計は元旦にあり」ということわざは有名ですね。一年の計画は年の初めである元旦に立てるべきであり、物事を始めるにあたっては、最初にきちんとした計画を立てるのが大切だということという意味です。私は、この正月に完全テレビ観戦した箱根駅伝から、チームが一丸となって物事を成し遂げる素晴らしさを改めて感じました。本校も“チーム秋の陽”として、教職員が今まで以上に一丸となって子供たちの教育にあたっていく所存です。無限の明日に向かって成長していく子供たちの可能性を信じ、子供たちのよいところをたくさん見つけながら伸ばしていきます。

12月に皆様に秋の陽小の教育についてのアンケート（学校評価）にご協力いただきました。ありがとうございました。結果を分析し、よさはさらによくするため、課題は真摯に受け止めその解決に向けて方策を考え、新年度の教育課程に反映してまいります。私は、一年の計として、秋の陽小を上級生が誇りをもって学習や行事に全力で取り組み、下級生のあこがれとなるような学校にしていこうという決意を強くもちました。そのために、全教育活動を通して子供たち一人一人の自己肯定感を高めるとともに他（友達など）に対する思いやりの心を育てることを何より大切にしていきます。

冒頭のことわざは、中国の『月令広義』という本の「四計」に由来するようです。四つの計とは、「一日の計は晨（あした＝朝）にあり。一年の計は春（正月）にあり。一生の計は勤にあり。一家の計は身にあり。」です。はじめに目標や計画を掲げること、そしてコツコツ努力することが大切ということでしょう。何事もすぐに結果を出すことはできませんが、地道な努力を積み上げていくことが肝心です。子供たちにも、「まず大きな夢、志、希望をもちましょう。次に今年目標を立てましょう。さらに一日一日をどう充実させていくか、一日一日の充実が積み重なって将来の充実につながっていくのだから、今の状況の中で全力を尽くしていきましょう。」と、新年初日の今朝の全校朝会で話をしました。

## 1 月 予 定

8日（木）全校朝会 授業・給食開始 安全指導  
10日（土）学校公開 道徳授業地区公開講座  
12日（月）（祝）成人の日  
13日（火）全校朝会 委員会  
15日（木）児童集会 発育測定（5, 6年）  
16日（金）発育測定（3, 4年）  
17日（土）連合図工展開始  
19日（月）全校朝会 発育測定（1, 2年）  
なかよし班活動 クラブ

21日（水）避難訓練  
22日（木）体育朝会 縄跳び旬間開始  
連合図工展終了  
23日（金）社会科見学（3年）  
24日（土）連合書きぞめ展（25日まで）  
26日（月）校内書きぞめ展開始（2月14日まで）  
27日（火）ユニセフ集会  
28日（水）ユニセフ募金（30日まで）  
30日（金）5時間授業

# 収穫祭

2014. 12. 13

## 収穫祭の歌



六年生の合奏+先生バンドで伴奏を入れ、収穫祭の歌を歌いました。とてもかっこいい伴奏でした。

## 1年 さつまいも



かつてないほど大きなさつまいもがとれたことを、「大きなかぶ」いもパージョンで演じました。

## 2年 さつまいも・トマト

鉢植えや学級園で育てたミニトマト、ピーマン、ナスなどの花や実について調べたことや分かったことを、クイズにして発表しました。



大根について調べたことや、収穫した喜びを、大根踊りとともに発表しました。



## 3年 大根

## 4年 にんじん



にんじんを収穫した時の一人一人の笑顔をスクリーンに映し、紹介しました。「オズの魔法使い」収穫祭パージョンも大成功でした！

## 5年 もち米



米を育てた経験をいかし、クイズで紹介しました。米はおもちになり、美味しくいただきました。

## 6年 ジャガイモ

収穫したジャガイモを使って、調理した様子です。実行委員が挨拶・司会等、収穫祭の進行役をしました。



大きなスクリーンに、もち米がもちになっていく様子を映しました。子供たちは、大喜びでした。

## もちつき



## 収穫祭

12月13日(土)学校公開日に、収穫祭を行いました。多くの地域協力者の方々や保護者の皆様にご参観をいただきました。オリジナル曲の「収穫祭のうた」を今年は、6年生の伴奏で合唱した後、学年ごとに今年度自分たちが育てた作物について発表しました。作物の成長の様子を振り返ったり、調べてわかったことを劇やクイズでまとめたりして、それぞれの学年が、工夫を凝らした発表を行いました。今回、各学年が発表した作物は、次の通りです。

1年生 サツマイモ

4年生 ニンジン

2年生 サツマイモ、トマト

5年生 米

3年生 ダイコン

6年生 ジャガイモ

地域の方から畑を貸していただいたり、グリーンボランティアの方に種まきから収穫までの多くの作業を助けていただいたりするなかで、子供たちが実際に土に触れながら収穫の喜びを感じられる学習活動ができることを、心より感謝いたします。

また、5年生が秋の陽公園で稲の刈り取りを行ったもち米を使って、地域の方が「干本つき」と呼ばれるつき方でお餅つきを披露してくださいました。息の合った素早いつき方に、子供たちの歓声があがりました。

毎年、収穫祭の終了後には収穫したもち米を使って、もちつき体験を行います。今年度も、自分で春に田植えをし、秋に刈り取ったもち米を、自分でついて食べるという体験ができ、5年生の子供たちは大喜びでした。

多くの地域の方や保護者の皆様にご協力をいただき、今年度も思い出に残る収穫祭を行うことができました。マスク着用やアルコール消毒など健康面へもご協力いただき、ありがとうございました。(学芸的行事委員会)

## 縄跳び旬間

秋の陽小では、1月22日(木)～2月5日(木)の間、中休みの5分間を使って全校でなわとびに取り組みます。なわとびは

- ① なわ1本あれば、あまり場所を選ばずに手軽に運動できる。
- ② 技の種類も多く、自分でめあてをもってチャレンジしたり友達と競い合ったりできる。
- ③ 全身運動なので、瞬発力・持久力・調整力など、様々な体力の向上を図ることができる。

など大きく分けて3つのメリットがあります。なわとびを通して、体力の向上をさらに図っていきたいものです。

日頃、運動不足気味のご家庭の皆さんも、ぜひこの機会に昔を思い出して、子供たちと一緒になわとびにチャレンジしてみたいはいかがでしょうか。

(体育的行事委員会)

## ユニセフ募金

ユニセフは、今、世界の150以上の国と地域で活動をしています。そのほとんどは開発途上国とよばれている国々です。それらの国々でユニセフは、子供の命と健康が守られて育つように支援をしたり、安全な水と衛生施設(トイレなど)を手に入れるように環境を整えたりする活動を行っています。さらに、自然災害や戦争に巻き込まれた子供たちを守ったり、子供たちを過酷な労働などから守り、学校へ行けるようにしたりすることにも募金が使われています。

本校では、1月27日(火)にユニセフ集会を行い、1月28日(水)～30日(金)の3日間、ユニセフ募金の期間としました。

事前に、募金用の小さな封筒を配布します。ご協力いただくとありがたいです。よろしくお願いいたします。(特別活動部)

## 道徳授業地区公開講座

1月10日(土)に、道徳授業地区公開講座を行います。

今年度は、全校で授業の主題を統一して授業をします。意見交換会では、本校の道徳授業についてお話をした後、統一の主題(勇気、自由・自律)について意見を交換し、学校とご家庭、地域の方々の連携を深め、よりよい道徳教育を目指します。(道徳部)

1校時(8:50～9:35) 授業公開

2校時(9:40～10:25) 道徳授業公開

3校時(10:45～11:30) 意見交換会  
(会議室)

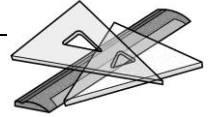
\*3校時は意見交換会のため、授業公開はありません





## 秋の陽 算数だより

～5年生の教室から～



新たな年を迎えて、気持ちもリフレッシュしますね。

5年生は3つのクラスに分かれて、分数のかけ算とわり算の学習に入りました。

冬休みで間が開きましたが、きちんとかけ算の場合は分子にかけ算、わり算の場合は、分子はそのままにして分母にかけ算をすることや、計算前に約分すると計算しやすくなることもおさえます。

ペンキ2 dL で5分の4㎡塗れるとすると、ペンキ1 dL では何㎡塗れますか、という問題などは、言葉では分かりづらいですが、図にして表したり、数直線で説明を加えたりすると理解しやすくなります。子供たちの様子からも腑に落ちていることが分

かります。

計算練習も大切です。教科書だけでなく、プリントを用いて、たくさん反復しているうちに、分数の場合は、かけ算やわり算はこうやって解けば良いと理解が深まります。「終わりました！」の元気な声とともに、全問正解の子供も増えてきました。

こうした計算力は、初めて入る単元にも、すぐ応用がききます。次の単元は、「割合と百分率」です。導入では、分数での学習を手がかりに、割合について考えさせます。

計算の基礎基本がしっかりした上で、次の学年へとつなげられるように、しっかりと指導してまいります。

(算数少人数指導担当)

## 校内研究だより

今年度の研究テーマ

「自分の言葉で表現し合える児童の育成」

～教科のねらいをふまえた言語活動の充実～

10月の研究発表会が終わってからも、各学年で教科のねらいをふまえて言語活動の充実を図っています。今回は、2年生の取り組みを紹介します。

2年生は、12月13日に行われた「収穫祭」に向けて、友達と協力しながら準備をしました。学年で集まって、収穫祭の出し物を何にするのか話し合いをしました。画用紙に絵を描いて発表する、クイズにして紹介するなど様々な意見が出ました。自分が発表するために原稿を書き、友達と発表練習をしました。また、野菜の絵を描くとき、色を塗るときなど、友達と相談しながら行いました。

「収穫祭」では、収穫した野菜、お世話になった方々に感謝の気持ちを伝えられる発表になりました。子供たちから感想を聞くと、他学年の発表をよく聞いていて、新しい気付きも多くありました。

(研究推進担当)

